

成績について

用語解説

1. シラバス

⇒ P. 63 を参照。

▶ 成績評価方法

原則として、1 回ごとの授業で

- ・小テスト
- ・レポート
- ・課題提出

などを実施し、その結果の積み重ねによって総合的に評価されます。

成績評価方法、評価割合、評価基準については、各科目のシラバスに記載されています。

成績評価は、科目や担当者により評価方法、評価基準が異なります。

評価方法については、[シラバス¹](#)を確認してください。

▶ 成績評価

成績の評価は、S～Eで表し、C以上が合格、D以下が不合格になります。

Fは認定であり、単位は与えられますが、成績やGPは付与されません。

合・否	評価	成績	GP
合格	S	90-100	4
	A	80-89	3
	B	70-79	2
	C	60-69	1
不合格	D	0-59	0
	E	× (課題や試験に取り組む姿勢がなく、著しく学習意欲が低いと判断される場合)	0
認定	F	—	対象外

不合格科目については、CAMPUS SQUAREの「成績」より、「単位修得状況照会」画面のみ表示し、成績証明書には記載しません。

▶GPA (Grade Point Average)

GPA は、学生個人の成績を客観的・総合的に評価するための指標です。
各授業科目の5段階評価に対して4～0のグレード・ポイント(GP)を付与して算出する1単位あたりの平均値をいいます²。高校でいう「評価平均値」にあたります。

GPA は次のように算出されます。

$$\text{GPA} = \frac{\text{履修登録した全科目の〔単位数} \times \text{GP〕の合計}}{\text{履修登録した全科目の単位数の合計}}$$

CAMPUS SQUARE の単位修得状況照会画面に GPA を記載します。

GPA は、「履修した科目の中で、どれだけ多くの科目をどれだけ良い成績で合格したか」が数値で表されたものです。不合格科目が多ければ、合格した科目の成績がどれだけ良くても、GPA は上がりません。履修した科目を全部合格しても、成績が「C」ばかりだと、やはり GPA は上がりません。GPA 値を上げるためには、より計画的な学習計画を立てて取り組む必要があります。

▶ 成績発表

各学期の成績は、春学期(8月下旬～9月上旬)、秋学期(2月中旬～3月上旬)に CAMPUS SQUARE の単位修得状況照会で発表します。発表日時の詳細は、事前に CAMPUS SQUARE にて掲示します。書面等での成績通知は一切行いませんので、必ず各自で確認をしてください。

▶ 成績問合せ

以下の条件に当てはまる科目については、発表された成績について、定められた期間中に「成績確認願」を教務課へ提出することで、担当教員へ成績の確認を申し出ることができます。申請期間・申請方法等は事前に CAMPUS SQUARE にて掲示します。定められた期間以外は一切受け付けません。

【申請条件】

- 授業で出された課題を提出しているのに、評価欄が「E」となっている。
- その他、成績の確認を申し出るに足る理由がある場合。

❗ 重要！ 必ず本人が申請しなければなりません。

成績問合せは、成績について誤りがないかどうかを確認するための、とても重要な手続きですので、申請には必ず本人が申し出ることが必要です。

2.GPA に算入されない科目

- ・卒業研究・卒業論文
- ・資格取得のために履修する科目
(所属学科のカリキュラムに含まれていない科目)
- ・認定科目
(入学前に取得し認定された単位、単位互換制度、検定により修得した単位など)
- ・大学院科目
(学部特別選考を経て履修する科目)